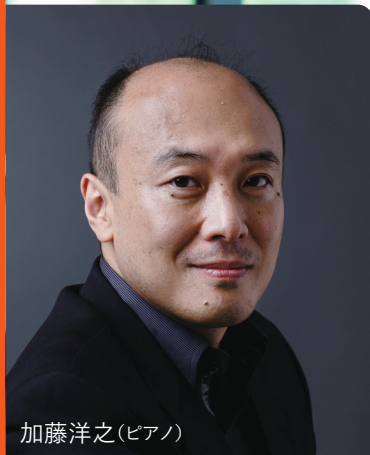




プラチナ・
シリーズ 1

ライナー・キュツヒル
ドイツ3大B+1のヴァイオリン・ソナタ



加藤洋之(ピアノ)



©R-Resonance

2021年 9月24日 |金| 19:00 開演(18:20開場) 東京文化会館 小ホール
(令和3年) 9月24日 |fri| Start(18:20 Open) Tokyo Bunka Kaikan Recital Hall

【出演】

ライナー・キュツヒル(ヴァイオリン)
Rainer KÜCHL, Violin

加藤洋之(ピアノ)
KATO Hiroshi, Piano

【曲目】

- J.S.バッハ : ヴァイオリン・ソナタ第3番 木長調 BWV1016
- プツェニ : ヴァイオリン・ソナタ第2番 木短調 Op.36a
- ブラームス : ヴァイオリン・ソナタ第1番 木長調 Op.78「雨の歌」
- ベートーヴェン : ヴァイオリン・ソナタ第7番 木短調 Op.30, No.2

- J.S.BACH : Violin Sonata No.3 in E major, BWV1016
- BUSONI : Violin Sonata No.2 in e minor, Op.36a
- BRAHMS : Violin Sonata No.1 in G major, Op.78 "Regensnate"
- BEETHOVEN : Violin Sonata No.7 in c minor, Op.30-2



60th Anniversary

【6月26日(土)発売】 全席指定
S 5,500円 A 4,400円 B 2,750円 25歳以下 1,100円(全席共通 / 要証明書)

※B席・25歳以下席は東京文化会館チケットサービスのみ取り扱い。
※やむを得ない事情により、内容が変更になる場合がございますので予めご了承ください。
※未成年者の入場はご遠慮ください。
※託児サービス(要予約・有料・定員あり・9/17(全)17時締切)があります。イベント託児・マザーズ: 0120-788-222

主催: 東京都/公益財団法人東京都歴史文化財団 東京文化会館・アーツカウンシル東京
助成: 文化庁文化芸術振興費補助金(劇場・音楽堂等機能強化推進事業) 独立行政法人日本芸術文化振興会

お問合せ: 東京文化会館 事業係 03-3828-2111(代表) t-bunka.jp @tbunka_official

お申込み
東京文化会館チケットサービス
.....03-5685-0650 t-bunka.jp
イープラスeplus.jp/t-bunka/
チケットぴあ0570-02-9999 t.pia.jp

新型コロナウイルス感染拡大防止のため、マスクの着用や検温など、ご理解とご協力をお願いしております。「東京文化会館へご来場される皆さまへのお知らせとお願い」をお読みの上、ご来場くださいますようお願いいたします。t-bunka.jp/info/5673/



公演詳細はこちら



※本公演は、東京都の「新型コロナウイルス感染症を乗り越えるためのロードマップ」等に基づいた客席数のチケットを販売します。国や都などの方針等により、ご来場時に座席のご移動をお願いする場合がございます。収容定員制限が緩和されている場合、(注釈付き)席を販売します。ただし、収容定員制限が強化された場合、(注釈付き)席は払戻しの対象となり、ご鑑賞いただけなくなります。予めご了承の上ご購入ください。

プラチナ・シリーズ 1 ライナー・キュッヒル

まさにヴァイオリン芸術の泰斗。この夏71歳を寿ぐライナー・キュッヒル教授のキャリアは、楽都ウィーンの近代演奏史を映し出す。NHK交響楽団のゲスト・コンサートマスターとしても愛された。しかしキュッヒルは名声に甘えない。ウィーン楽友協会ブラームスザールでの伝統と格式を誇る〈カルテット・ツィクルス〉を48年に渡って任されているキュッヒル・カルテットも、チェロに新メンバーを迎えた。

今回のリサイタルの選曲がまたキュッヒルらしい。鍵盤を交えたバッハのソナタ、世紀転換期にマーラー指揮ウィーン・フィルとも共演した「ピアニスト」ブゾーニのヴァイオリン・ソナタ第2番、南オーストリア、ヴェルター湖畔の木漏れ日をも感じさせるブラームスのソナタ第1番「雨の歌」。ベートーヴェン宿命の調性ハ短調の劇的なソナタ第7番。調性や様式の配分にも凝った4曲を、長年創造の喜びを分かち合っている加藤洋之と弾くのだ。練達のキュッヒル登場に拍手を。熱き楽の音が小ホールを満たす。

奥田佳道(音楽評論家)

ライナー・キュッヒル(ヴァイオリン) Rainer KÜCHL, Violin

オーストリア、ワイドホーフエン・アン・デア・イプス市生まれ。1967年よりソロ活動を開始。ウィーン・フィルをはじめ、ウィーン響、ドレスデン国立歌劇場管弦楽団、NHK交響楽団等のオーケストラ、並びに指揮者ではアバド、ベーム、バーンスタインらと共演。同時に数々のリサイタルや録音を行う。1971年、ウィーン・フィルハーモニー管弦楽団、ウィーン国立歌劇場管弦楽団のコンサートマスターに就任。



1982年ウィーン国立音楽アカデミー(現ウィーン国立音楽大学)教授に就任。85年ザルツブルグ州知事より金功労勲章受章。1988年オーストリア共和国より学術、芸術に対するオーストリア名誉十字勲章受章。1994年オーストリア共和国に対する功績として共和国より大名誉勲章を受章。2001年、ウィーン・フィル創設以来、現役のコンサートマスターとしては初めてウィーン国立歌劇場の名誉会員に選ばれる。2010年11月、日本政府より旭日中綬章を受章。2016年8月31日をもって45年間務めたウィーン・フィルハーモニー管弦楽団およびウィーン国立歌劇場管弦楽団のコンサートマスターを退任。ウィーン国立音楽大学正教授。現在、キュッヒル・カルテット、ウィーン・リングアンサンブルリーダー。その他、ソロ活動、審査員などを務める。オフィシャルホームページ rainerkuechl.com

加藤洋之(ピアノ) KATO Hiroshi, Piano

東京藝術大学附属音楽高校、同大学を卒業。1990年ジュネーヴ国際音楽コンクール第3位入賞後ハンガリー国立リスト音楽院に留学、1996年よりケルンで研鑽を続ける。ハンガリー国立響、ブダペスト・フィル、ブルガリア国立放送響、ヘルシンボリ響などと協演する他、ウィーン芸術週間、プラハの春音楽祭、ルセ国際音楽祭他への出演等、国内外でソリスト、室内楽奏者として活発な演奏活動を行っている。令和元年度文化庁芸術祭音楽部門「大賞」を受賞。



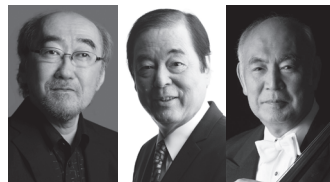
Music Program TOKYO

世界的な芸術文化都市東京として、音楽文化の活性化を目指し、「創造性」と「参加性」を柱とした多様な事業を年間を通して一体的に展開する音楽プログラムです。クラシック音楽を軸にしつつ、様々な分野のアーティストや文化施設等と連携して多彩な公演を実施する《Enjoy Concerts!》、海外の芸術機関や国内外の教育・社会福祉機関等と連携した《Workshop Workshop!》、そのほかの教育普及プログラムを《Music Education Program》として開催することで、東京の音楽文化に刺激を与え、世界に向け発信していきます。

2

11月20日(土)15:00開演
野平一郎・堀正文・堤剛
ピアノ・トリオ

～日本が誇るレジェンド・トリオ～



【出演】
野平一郎(ピアノ)
堀正文(ヴァイオリン)
堤剛(チェロ)

©YOKO SHIMAZAKI

©鍋島徳恭

【曲目】

ベートーヴェン：ヴァイオリン・ソナタ第5番 へ長調 Op.24「春」
(野平一郎/堀正文)
シューベルト：アルペジオネ・ソナタ 短調 D821
(野平一郎/堤剛)
ベートーヴェン：ピアノ三重奏曲第7番 変ロ長調 Op.97「大公」
(野平一郎/堀正文/堤剛)

チケット発売日：8月21日(土)

3

12月22日(水)19:00開演
ウィーン=ベルリン ブラス・
クインテット

～最高峰のブリリアント・サウンド～



【出演】

ガポール・タルケヴィ(トランペット) ギョーム・イェル(トランペット)
トーマス・イェブストル(ホルン) マーク・ガール(トロンボーン)
アレクサンダー・フォン・プットカマー(チューバ)

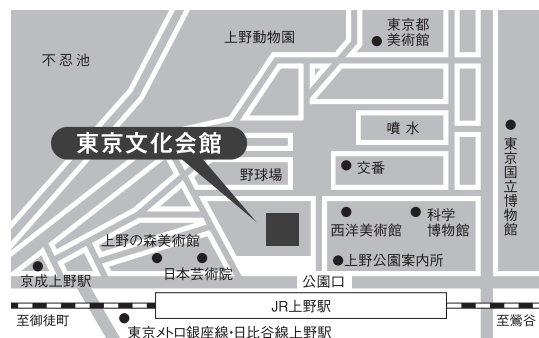
【曲目】

エヴァルド：金管五重奏曲第3番
ピアソラ作品 他

チケット発売日：9月25日(土)

全席指定

S 5,500円 A 4,400円 B 2,750円
25歳以下 1,100円(全席共通 / 要証明書)



- JR上野駅公園口より徒歩1分
- 東京メトロ銀座線・日比谷線上野駅より徒歩5分
- 京成電鉄京成上野駅より徒歩7分